

事業名

地域も元気になる 女性いきいきチャレンジ応援事業 女性の就労と創業

評価項目

No	項目	記入欄 内容が分かるように、200字以上～300字以内で簡潔にまとめて記載してください。	自己採点
1	成果目標	能力開発・技術習得講座 受講者数達成率 76% ②女性の就労支援講座、受講者数達成率 128% ③創業支援講座、受講者達成率 70% ④マーケティング講座、受講者達成率 70% ⑤応援団（サポート隊）登録者数 326%⑥サポートチーム構成率 70%⑦NPO20 団体との協働 40%・企業・商店を含む連携・協働 達成率 150%	4
2	市民性	H23 年度アンケート調査を基に、女性の創業支援の居場所づくりとして【ワンコイントライアル講座】を運営し、市民ニーズに即対応型の事業を展開した。講座開講数 95 件、達成率 475% 受講者数は 1050 人、達成率は 350%。IDAY 交流会 年 3 回開催予定の事業は、8 回開催 開催率 260% 参加者数 67 名 達成率 223%。	5
3	波及効果	啓発事業の受け皿事業（居場所づくり）として展開したチャレンジショップ出店、並びにワンコイントライアル教室講師希望者が殺到した。当該自主事業は助成金事業の波及効果を期待した事業である。キャリアブレイク中の女性、一步を踏み出したい女性などが求めている事業である手ごたえを充分感じる事が出来た。チャレンジショップ開催場所は、他市（町田市）にも波及した。チャレンジショップ参加者満足度調査では、良かった以上の評価が 97%。ワンコイン講師体験者は 100%の満足度となっている。	5
4	継続性	H25 年度の事業継続に対して、日野市男女平等課は 2012/9/25 に構成員を外れる決定を下し、他構成員についても株）日野市企業公社、NPO 法人日野こども劇場は法人内組織体制の変更に伴い止む無く構成員を離脱。NPO 法人 Rapport 並びに虎の門有限責任監査法人による事業継続を委員会にて決議した。団体継続が出来ることになったのは良かったが、5 団体から 2 団体になった事で、今までのようには活動することは難しい。しかし、市民の方々の参加状況や声からすると、継続すべき大変重要な事業だとの共通認識は構成団体間にはある。	2
5	マルチステークホルダー・プロセス	新しい公共支援事業では、行政が構成員の一員として参画し、連携を踏ることが出来ている点が特に大きな利点として挙げられる。他団体、企業などとの連携を踏る際、大きな信用性の担保となり、また、広報活動においても、広報の使用、公共施設へのチラシ設置、掲示などは、講座・イベントなどの集客に大きな力を発揮した。また、当該事業年度に於いて、新たに女性と障害者支援団体との協働事業の展望を開くことが出来、今後の展望が期待される。	3

新しい公共の場づくりのためのモデル事業 自己評価シート

合計点

19

ランク

A